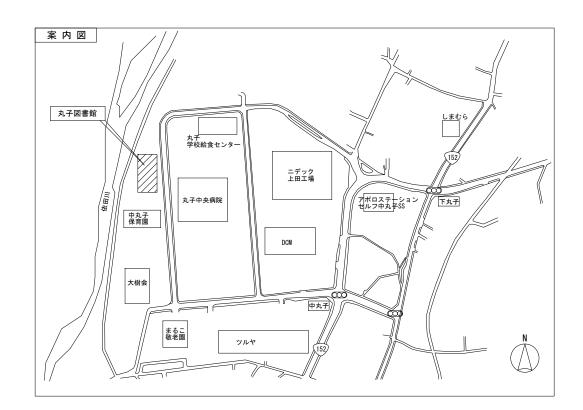
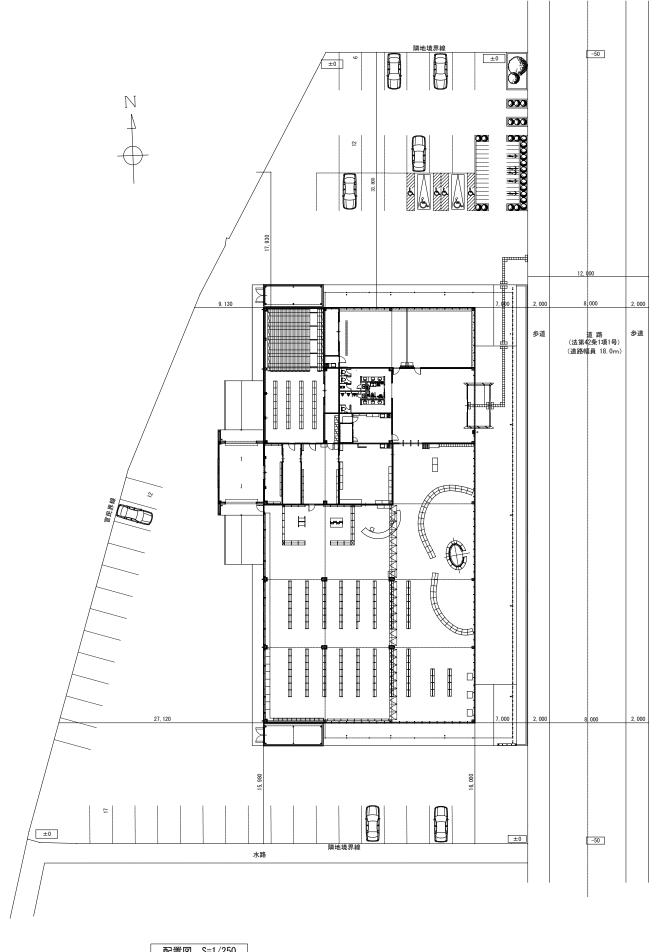
	項目	特 記 事 項	項目	特	記事項	5. 接地極	、これによりがたい場合は監督員との協議による。
丸子図書館LED化改修工事 特記仕様書	③ 化学物質を発散する 建築材料等	本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の (1)から(3)を満たすものとする。		記線等が防火区画又は防火上主要な間 撮影し、工事写真として提出する。	仕切りを貫通する場合、その施工状況について貫通個所の両面から写真	・ A種接地	(これによりか)にい場合は鉱田貝との協議による。(調板 1.5t×900×900 補助接地棒 (連結式10φ×1,500)
	姓朱竹村号				する性能を持たせ、「タイシガイセン EM-EEF」と表記されたものを	・B種接地	リード端子付 堀削埋戻中心深さ 2m 埋設標(黄銅製又はステンレス製) 銅板 1.5t×600×600 補助接地棒(連結式10φ×1,500)
I 工事概要		極めて少ないものとする。 (2) 保温材、緩衝材、筋熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを放散しないか、放散が極めて少ないものと	(2		配線システム」に準じ、絶縁材料及びシースにJIS規格による を用いたものを使用する	· C種接地	リード端子付 堀削埋戻中心深さ 2m 埋設標(黄銅製又はステンレス製) 銅板 1.5t×300×300 補助接地棒(連結式10 φ×1,500)
1. 工事場所 上田市中丸子		する。 (3) 接着剤はフタル酸ジーn-ブチル及びフタル酸ジー2-エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑剤を使用			予備の配線用遮断器4個以下の場合は(25)を1本、5個以上の場合は	· D種接地	リード端子付 堀削埋戻中心深さ 1.5m 埋設標(黄銅製又はステンレス製) 接地棒(10 p × 1、500) リード端子付 打ち込み式
2. 建物概要		(の) 接着用はフラル版フードファル及びファル版フービュテルペーチンルと占有しない。 建算決定にの可望用と使用し、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。	23. 呼び線長	さ1m以上の入線しない電線管には、	1.2㎜以上のビニル被覆鉄線を挿入する。	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	埋設標(黄銅製又はステンレス製)
建物名称 構造 階数 延面積 消防法施行令 備 考 (階) (㎡) 別表第一の区分		(4) 塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ない		「記の露出配管は塗装を行う。 ・屋外・屋内 (機械室	7.64 E	6. その他	
丸子図書館 S造 地上1階建		ものとする。 (5) 上記(1)、(3) 及び(4) の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、	*	A種[山砂の類:水締め、機器による B種[根切り土の中の良質土:機器に	こよる締固め]	① 工事現場の環境	エ事現場のイメージアップ
		ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 なお、ホルムアルデヒドを放散しないものとは放散量が規制対象外のものを、ホルムアルデヒドの放散が		C種 [他現場の建設発生土の中の良質 D種 [再生コンクリート砂: 水締め、	機器による締固め]	改善について	地域住民への情報提供
			26. 建設発生土の処理 ※	場外搬出処理 ・ 構内の指定			
		また、「ホルムアルデヒドの放散量」は、次のとおりとする。	(2	が任任他は配給になっても、他由給押	ケーブル埋設票を設ける。 ・ 鉄製 ・ コンクリート製 設標識シートを敷設する。		現場見学会の開催住民に対する災害防止関係
3. 工事種目		① JIS及びJASの F☆☆☆☆規格品		 配管埋設幅が750mmを超える場合に 露出するプルボックスの本体及び 	は、地中線埋設標識シートは2本以上敷設する。 ふたの仕上げは、メラミン焼付塗装とする。		- 現場出入口周辺への誘導員の配備 工事しゅん工後10ヶ月、20ヶ月(新営に限る)に不具合の確認を行い、その結果を書面で上田市長
(O印のついたものを適用する。)		② 建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品 ③ 下記表示のあるJAS規格品	29 フラッシュプレート 図	2)露出するプルボックスのふたの止 1面に特記あるもの及び特殊なものを	除去 · 全屋魁 · 掛贴魁		あてに報告する。 (施設管理者からの聞き取り調査を含め、調査には必ず監督員の立会いを要する。)
工 事 種 目 項 目 <u>達 物 別 及 び 屋 外 </u> 九子図書館		a. 非ホルムアルデヒド系接着剤使用 b. 接着剤等不使用 -	_30 ブレートの用途表示 ブ	プルボックス、ジョイントボックス及 リンブラスイッチは連用形とする。	び機器を実装しないブレートには、用途を明示した略標をつける。	③ 産業廃棄物等の 取扱い	(1) 廃棄物の処理に当たっては、請負者が自ら処理(分別、保管、収集、運搬及び処分の一連の
電灯設備 ①		c. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない 規 制 対 象 外 材料使用	壁		て連用形とする。ただし、2口の場合は複式を、また(2P15A)以外は		基づき、適正に行うこと。 (2) 廃棄物の処理の全部又は一部を委託する場合は、廃棄物処理法に基づく処理を業として許可を
_ 電 熱 設 備 幹線、分岐 _ 雷 保 護 設 備 幹線、分岐		d. ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用 e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない -	32. 機器への接続 本		への配線の接続は本工事とする。 3 毎所		取得している者に委託すること。また、施工前に産業廃棄物処理委託契約書の写し、産業廃棄物 処理業の許可証の写し、許可運搬車両一覧並びに処分地の案内図等をまとめた「廃棄物処理計画
受 変 電 設 備電力 貯蔵 設 備		塗料使用 f. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない		用 途: ⊙非常用照明 ⊙ -			書」を監督員に提出すること。 (3) しゅんエした時は、廃棄物ごとに処理数量を集計し、積込み状況の写真、処分状況の写真等
静止 形電 源 設 備 直流電源装置 発 電 設 備		<u> </u>		※ 教室の照度は、1教室当たり机上	面9か所、黒板垂直面9か所で測定する 結線図・絶縁抵抗測定表・接地抵抗測定表を収納する。		を添付した「廃棄物等処理報告書」を監督員に提出すること。
構內情報通信網設備 LAM用配管 · · ·		第 三 種 ② 建栄基準法施行市第20余の5第3項による国工交通大足認定品	(2	2) 端子盤には、線番表・結線表を備	え付ける。	④ 環境対策関係	(1) 現場で使用する機械は、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型建設機械とすること。
構 内 交 換 設 備 電話設備 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		④ 旧JASのFOO規格品	7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7	〈資材〉 ・ 照明制御システム	· 変圧器 · ((2) 夜間、早朝等の稼動を避けること。ただし、監督員の承諾を受けた場合はこの限りでない。 なお、運搬ルートの選定に当たっては影響の少ない最短ルートを選定すること。
映像・音響設備	④ 施工条件明示項目	※ 現場説明書による ・ 	36. 他工事又は他工種との エ	〈建設機器〉・排出ガス対策型建設 事区分表(平成 年版)による。た	機器 ・ 低騒音型建設機器 だしこれにより難い場合は監督職員と協議する。	. 30	(3) 汚水、汚濁、土砂の流失防止に努めること。また、表土復元等、環境の回復に努めること。 (4) 熱帯材合板型枠は、極力使用しないこと。
誘導支援数備 インターホン・トイレ呼出し設備 テレビ共同受信設備 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	⑤ 電気保安技術者 電気工事士	工事現場の電気工作物(電路、自動原、自動シャッター、電動機等も含む)の保安業務を行うものとする。 契約電力500kW以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工を行う。	取り合い			安全対策関係	(1) 工事現場においては、労働災害、公衆災害防止に努めるとともに、全作業員を対象に定期的に 安全教育、研修及び訓練を行うこと。
監視カメラ設備 駐車場管制設備	(アイン・ファイン 実施工程表及び 施工計画書	(1) 実施工程表、総合施工計画書は、工事着手に先立ち速やかに提出する。 (2) 工種別の施工計画書は、当該工事に先立ち速やかに提出し、品質計画に係る部分は監督職員の承諾を		ハンドホールに設置する。蓋取外			(2) 安全教育、研修及び訓練については、工事期間中に月一回程度実施し、工事日誌へ記録 するほか、実施結果、実施状況の写真、安全教育に使用した資料等も整理すること。
防犯・入退室管理設備 予備配管 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	⑧ 使用材料発注先調書	受けること。 使用材料名、製造業者名、発注先等を記載した顕書を作成し提出する。		(寸法は内法を示す。底部とはハン などは、エポキシ系樹脂接着剤によ			(3) 原則として代理人(主任)以外の第三者により、月1回以上店社による安全パトロールを行い、 工事日誌へ記載するほか、点検内容等を別書面に記録し、実施状況の写真を撮影すること。
自動閉鎖設備	9 発生材の処理	(1) 引渡しを要するもの		計主交通省仕様に準ずるものとする。 ウアウト部分を設けてはならない。			(4) 下請業者にKY(危険予知)、TBM(作業内容の打合せ)活動等を実施させ、その記録を整備 するとともに、随時、実施状況の写真を撮影すること。
非 常 警 報 設 備 非常放送装置 ガス 漏れ 警 報 設 備		(3) 特別管理産業廃棄物	・ 配管貫通部は、原則	として根巻きコンクリート(F=18N/m	m以上)とし、差し筋D10タテヨコ@200で補強する。 製作図を提出して承諾を受けて施工する。		(5) 下請業者を含め、作業員に対し現場内容に即した新規入場者教育、安全教育・訓練等を実施し、 関連書類及び使用した資料等を整理するとともに、随時、実施状況の写真を撮影すること。
中央監視制御設備		(4) 再利用又は再資源化を図るもの ・無 ○ 有(○ 廃蛍光管 ・ コンクリート ・ 木材	・ ハンドホール No	1, 500 × 1, 500 × 1, 500D	底部 GL-1,740以上		(6) 上記の(2)~(5)の活動については、記録・書類及び写真を整備したものを現場に備え 監督員及び工事検査の際に提示できるようにすること。
	10. 監督員事務所	・ アスファルト ・ 金属くず ・ ダンボール類) ※ 設けない ・ 設ける (規模:)	・ ハンドホール No	蓋 WPM-60A (Eマークノ 1,200×1,200×1,500D	底部 GL-1,700以上	⑤ 工事検査	施工途中において工事検査担当職員または、発注機関の長の指定する職員による抜打ち検査を実施
昇降機設備	① 工事用仮設物	・ 備品 () () () () () () () () () (・ ハンドホール No	蓋 WPM-60A (Eマークフ 1,000×1,000×1,400D	底部 GL-1,600以上	● 被害届等	することがあるので、検査に協力すること。 暴力団関係者から工事妨害による被害を受けた場合は、被害届を速やかに警察に提出すること。
	12 足場・さん橋額	横内に作ることが ○ できる ・ できない		蓋 WPM-60A (Eマークフ 1,000×1,000×1,100D		⑧ 施工図等の取扱い⑨ 完成図等	施工図等の著作権に関わる当該建物に限る使用権は、発注者に移譲する。 完成図など維持管理に関する書類は、しゅん工後30日以内に提出し、必要に応じて取扱説明を行うこと。
4. 図面目録 ・別紙参照 ①下記の通り 番号 図面名称 番号 図面名称	【2】 定場・さん情報	・ 別契約の関係請負者が定置したものは、無償で使用できる。 ① 本工事で設置する。	・ ハンドホール No	蓋 WPM-60A (Eマークノ 1,000×1,000× 900D		1 提出物	上記による他、監督員の指示による。
E-01 電気設備工事 特記仕様書 11 E-02 工事概要 案内図 配置図 12		○ 内部仮設足場等(・架台足場 ・移動式足場 ○ 移動式室内足場 ・)・外部足場	・ ハンドホール No	蓋 WPM-60A (Eマークフ 900× 900×1,100D	(アルミ梯子付)		
E-03 電灯設備平面図 13 E-04 照明器具姿図 14		(・ A種[施工箇所面に枠組足場を設ける] ・ B種[施工箇所面に単組足場を設ける] ・ C種[仮設ゴンドラを使用する] ・ D種[移動式足場を使用する]	・ ハンドホール No	蓋 WPM-60A (Eマークフ 900× 900× 900D	人) (アルミ梯子付)		
15 16		本工事に必要な工事用電力、水等の費用及び官公署その他の関係機関への諸手続等に要する費用は、請負者の 負担とする。	・ ハンドホール No	蓋 WPM-60A (Eマークフ 600× 600× 680D			
17 18		工事の着手に先立ち、撮影計画の作成を行い、監督職員へ提出すること。 ※ 完成図 (※ 設計図書で示したもの全て - 標仕表1.7.1による ・ 監督員の指示による)	・ ハンドホール No	蓋 WPM-60A (Eマークノ 450× 450× 680D	(既製足場付) ※ 植栽帯等車両の通行の恐れがない場所、		
19 20		作成方法 ※ 製本 (※ 見開きA3縮小版 2~3部 (黒表紙金文字製本) ・ 見開きA1版 1部 (ビニール製本)	・ ハンドホール No	蓋 WPM-45B (Eマークフ × × D			
Ⅱ 工事仕様		※ CADデータ (※ CD-R (1部) ※ 保全に関する資料(1部)	・ ハンドホール No	差 (Eマークブ × × D	N)		
1. 共 通 仕 様 (1) 図面及び特記仕様書に記載されてない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部の「公共建築工事模準仕様書(電気設備工事編)	17. 再使用機器	※ 監督員の指示による 取外し再使用機器は、原則として清掃及び絶縁抵抗測定を行った後取り付ける。	・ ハンドホール No	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	N)		
(最新年度版)」(以下、「標準仕様書」という。)、「公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)(最新年度版)」(以下、「改修標準仕様書」という。)及び「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)(最新年度版)」(以下、「標準図」という。)	18. 耐震施工	ただし、絶縁劣化等で使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4. 機器取付高 図面に特記なきものは下表	そを標準とする。但し下表によりがた	い場合には監督員との協議による。		
による。 (2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。		法人建築研究所監修)」による。なお、施工に際し、耐震強度計算書を監督員に提出し、承諾を受けるものと する。	名 称 》	測 点 取付高(mm)	名称 測点 取付高(mm)		
2. 特記仕様 特記仕様は別紙「特記仕様書(共通事項)」によるほか次の各項目による。		(1) 設計用水平地震力 機器の重量[kgf]に、設計用標準水平地震度を乗じたものとする。	典 取引用計器 地上 引込開閉器 床上	上~上端 1,800	壁掛形親時計 床上~中心 1,500 (上端1,900以下)		
(1) 項目は、番号に〇印の付いたものを適用する。 (2) 特記率項は、〇印の付いたものを適用する。		なお、特記なき場合、設計用標準水平地震度は次による。	通 警 報 盤 床_ 分 電 盤 床_	上~中心 1,500	子時計 " (天井高)×0.9 拡富 壁掛形スピーカー " (天井高)×0.9		
(と) 特配子外は、〇叶の川いた。ひと、歴ガナシ。		設計用標準水平地震度 特定の施設 ・一般の施設 一般の施設 ・一般の施設 ・一般の施設 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	タンブラスイッチ	(上端1,900以下) " 1,300	/ アッテネーター " 1,300 表示盤 床上~中心 (天井高)×0.9		
項目特記事項		重要機器 一般機器 重要機器 一般機器	" (身障者用) コンセント(一般)	" 1,100 " 300	壁付発信器 " 1,300 * ベル" (天井高)×0.9		
① 機材等 本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等なものとする。		上層階、屋上及び塔屋 防振支持の機器 2.0 2.0 2.0 1.5 水槽類(※1) 2.0 1.5 1.5 1.0	電 (和室) (便所等)	" 150 " 500	表 ブ ザ ー		
ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。 「表に示す材料・機材等(〇目のもの)の製造者等は次の1)から6のすべての事項を満たすものとし、この	-	機器 1.5 1.0 1.0 0.6 中間階 防振支持の機器 1.5 1.5 1.5 1.0	(台上) 台上	上~中心 150 上~中心 2,100	示 (身障者用押釦) // 900 身障者用表示灯 // 2,000		
証明となる資料または外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出し監督員の 承諾を受ける。		水槽類(※1) 1.5 1.0 1.0 0.6 機器 1.0 0.6 0.6 0.4	// (踊場)	# 2,500 端~中心 150	復帰ボタン " 1,800 壁付インターホン 床上~中心 1,500		
材料 ・機材名 材料 ・機材名 ○ LED照明器具 ・ 電気錠		地下・1階	避難口誘導灯 床_	上~下端 1,500以上 上~上端 1,000以下	イ " (身障者用) " 1,100 タ 壁付位置ボックス		
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		(※1) 水槽類にはオイルタンク等を含む。	壁掛形制御盤床」		タ 生物にエボンス ・ (壁付インターホンを除く) ホ " (一般) " 300		
(社)公共建築協会による「建築材料・機材等品質性能評価事業」における評価対象となる電気設備 機材		◎ 重要機器の定義は次による。・ 受変電設備 ・ 発電設備 ・ 査流電源設備 ・ 交流無停電電源装置	カー操作スイッチ・押ボタン	" (1,300 P)	ン " (一版) " 300 " (和室) " 150		
1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。		・ 交換機 - 自動火災報知受信機 - 中央監視装置 ② 上層階の定義は次による。	室内端子盤床」	上~下端 300	テ		
2) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 3) 安定的な供給が可能であること。		2~6階建の場合は最上階、7~9階建の場合は上層2階、10~12階建の場合は上層3階、 13階以上の場合は上層4階とする。	中間端子盤床	上~中心 1,500	共		
4) 法所等が定める場合は、その許可・認可・認定または免許を取得していること。 5) 製造または施工の実績があり、その信頼性があること。		(2) 設計用鉛直地震力 設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。	(EPS·電気室) 集合保安器箱	" (天井高)×0.9	信		
6) 販売、保守等の営業体制が整えられていること。	19. あと施工アンカー	公共建築改修工事標準仕様書 建築工事編) 8章2節8.2.4及び12節による。 確認試験 ・ 引張試験	壁付アウトレット ボックス(一般)		受 信 機 床上~操作部 800~1,500 火 副 受 信 機 " 800~1,500		
		・性能確認試験(本) ・施工後確認試験(本)を確認強度(kN)にて行う ・施工士の適用(第1種、第2種) あた施工アンカー施工士 "による	// (和室)		災 機 器 収 容 箱 床上~中心 800~1,500 報 発 信 器 " 800~1,500		
		※(往)日本建築あと施工アンカー協会認定資格			知 ベ ル " (天井高)×0.9 消火栓表示灯 " (天井高)×0.8		
	ı	事業年度			事業名 丸子図書館L	ED化改修工事	
上田市都市建設部建築課		R-07				事 特記仕様書	No Scale E-01
					□ □ □ 电风吹调工	- 1.3 HO IT IA 目	

工事概要

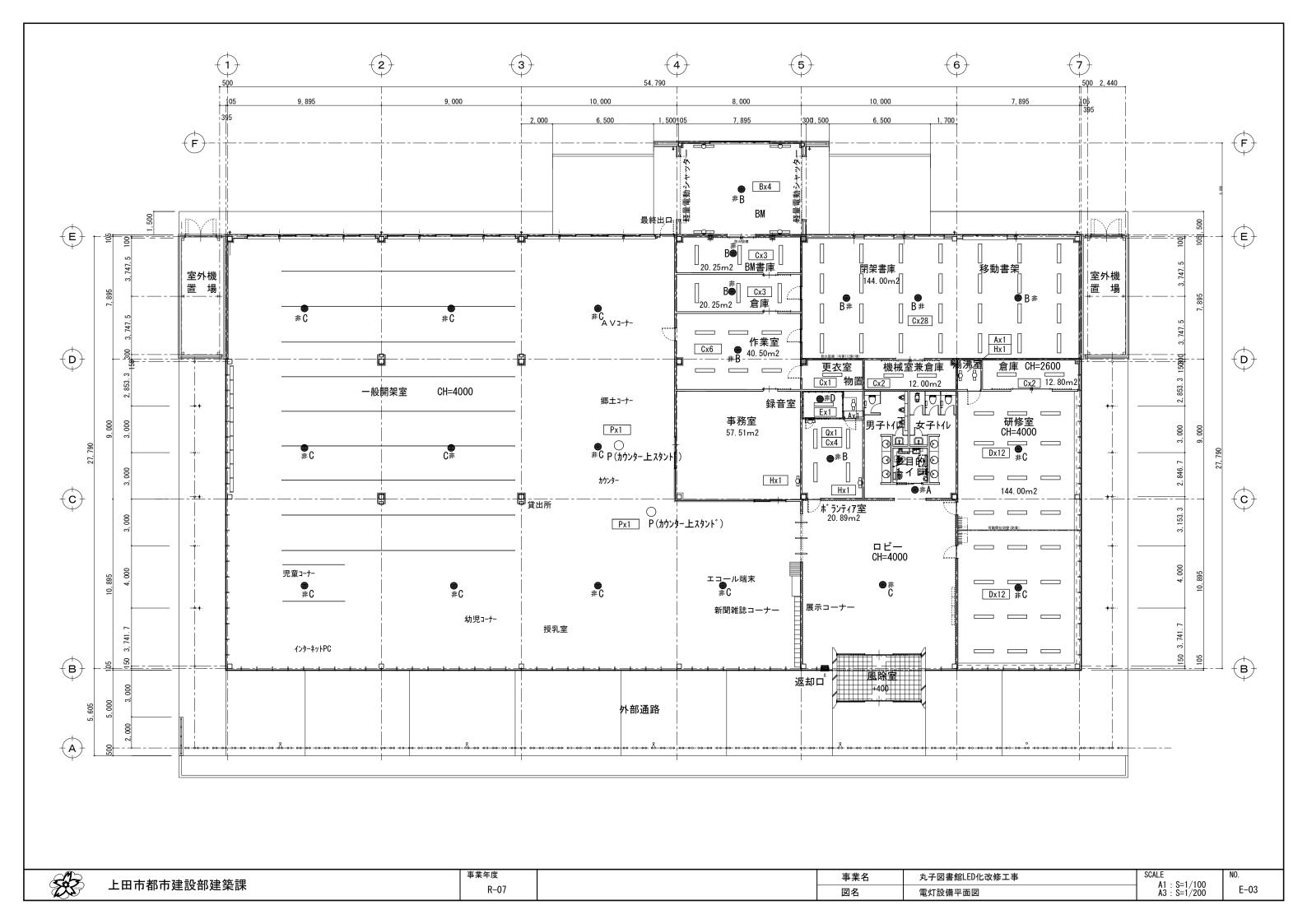
工事名	丸子図書館LED化改修工事					
工事場所	丸子図書館 上田市中丸子1771-11					
構造・規模	鉄骨造 平屋建て 延床面積: 1639.80㎡					
改修概要	照明器具、非常用照明器具をLED器具に交換					
注意事項	・工事着手前に施設管理者及び監督員と施工手順について協議を行い、承諾を得ること。					
	・工事予定施設は工事中も運営しているので、工程、仮設計画、工事時間養生等は施設利用者に					
	配慮したものとすること。					
	・断水、停電と伴う工事については、施設管理者及び監督員と事前に協議を行い、承諾を得ること。					
	・休日作業については、事前に施設管理者及び監督員に報告すること。					
	・騒音や粉塵を伴う作業については休日に行うこと。また粉塵を伴う作業に際しては養生方法を					
	十分検討すること。					
	・各改修工事にあたり、状況により施工困難、不具合が生じた場合は、監督員と協議のうえ					
	適正に施工を行うこと。					
	・施工箇所の清掃等は日々の清掃を徹底し、施設利用者に危険が及ばぬように注意すること。					
	・その他記入なき事項で必要と思われる事項は監督員と協議し、指示通り行うこと。					





配置図 S=1/250

E-02



【既存照明器具】 蛍光灯 16Wx1 FSS9-161 FBS6-321PK Hf蛍光灯 32Wx1 FRS26-322PK Hf蛍光灯 32Wx2 FRL10-322PK Hf蛍光灯 32Wx2 FL-32Wx2 FL-15Wx1 富士型 照明ユニット 初期照度補正制御 初期照度補正制御 初期照度補正制御 埋込下面バッフル FL-32 w × 2 録音室 研修室 вм 流し元 物置 湯沸し室 Cチャン回避型 BM倉庫 倉庫 更衣室 FL15W×1 機械室兼倉庫 FHR-42858-PK9 東芝ライテック (株) FHT-41325-PK9 東芝ライテック (株) FHT-21307-PH9 東芝ライテック (株) FHR-42848N-PK9 東芝ライテック (株) (株)伸晃 YMKショウメイ15W 非常照明器具表 FL10Wx1 IL-60W K1-IRS4-JE9 IEM-09221N 東芝製 ハロゲン電球13W 直付型 非D スタンド 録音室 外部 K1-IRS4-JE13 IEM-13221N 東芝製 非B バッテリー内蔵型 K1-IRS4-JE30 IEM-30221N 東芝製 高天井用H=4000 非C バッテリー内蔵型 中 音 録 W90 L 363 H 85 (埋込穴寸法) DST-35918 大光電機(株) FR-11904N-SL16 東芝ライテック (株) 【新規照明器具】 直付型20型 直付型40型 コーナーライト C 埋込型40型 下面開放型 直付型40型 LEDキッチンライト 15型直管蛍光灯1灯器具 埋込型40型 下面開放型 W220 グレアセーブライトバー 一般タイプ、16001mタイプ 消費電力11.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体:朔低(白色粉体塗装) ライトパー(カバー):ポリカーボネート(乳白) 光束維持時間4000時間(光束維持率85%) 昼白色(5000K)、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 一般タイプ、25001mタイプ 消費電力16。3W、定格出力型、電圧100~242V 本体:亜鉛網板、反射板:鋼板(高反射白色粉体塗装) ライ水戸(カバー):ポリカーボネート(乳白) 光束維持時間4000時間(光束維持率85%) 昼白色(5000K)、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 マルチコンフォートタイプ、一般タイプ、52001mタイプ 消費電力31。9W、定格出力型、電圧100~242V 本体:亜鉛調板 反射板:鋼板(高反射白色粉体塗装) ライトバー(カバー):ボリカーボネート(乳白) 光束維持時間4000時間(光東維持率85%) 昼白色(5000K)、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵 一般タイプ、40001mタイプ 消費電力25W、定格出力型、電圧100~242V 本体:前低(白色粉体塗装) ライトバー(カバー):ボリカーボネート(乳白) 光束維持時間40000時間(光束維持率85%) 昼白色(5000K)、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 Cチャンネル回避型、一般タイプ、52001mタイプ 消費電力31。9W、定格出力型、電圧100~242V 本体:調板(高反射白色粉体塗装) ライトバー(カバー):ボリカーボネート(乳白) 光束維持時間40000時間(光束維持率85%) 昼白色(5000K)、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 量白色(5000K)、Ra83。 器具光束8401m、消費電力9。5W、電圧100V 拡散タイン、天井直付型・壁直付型、コンセント付 カバー:ブラスチックグ(乳白) スイッチ付、両面化粧タイプ W=450 H=65 出しる64 参考 直付XFX210AENLE9 参考 直付XFX420CENLE9 参考 埋込XFX450TENLE9 参考 埋込XFX450UKNLE9 参考 直付XFX440DENLE9 参考 LGB85040LE1 LEDスタンド 50型電球1灯器具 LED表示灯 非常照明器具表 参考 NNFB90605K ∮ 1 0 0 低天井・小空間用(~3 m) 非D 直付低天井用 (~3 m) 参考 NNFB91605C | φ 1 0 0 低天井用(**~** 3 m) | φ 1 0 0 中天井用(~ 6 m) 参考 NNFB93605C 非C ※文字は現場に合わせること 電球色(2700K)、高演色Ra90 器具光東7291m、消費電力7。4W、電圧100V 床置型、フットスイッチ付 コード3m付、ローリングキャップ付 カバー:アクリル(乳白つや消し) 昼白色、5000K、Ra75 消費電力5W、壁埋込型 枠:銅板(クールホワイトつや消し仕上) 埋込穴128×368 埋込高42 光束維持時間40000時間(光束維持率70%) 30分間タイプ LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯/常時消灯 非常灯評選号:LALE-004 レンズ:ガラス、カバー:調板(クールホワイトつや消し仕上) 電圧:100~242V、蓄電池・ニッケル水素電池 点検スイッチ付、自己点検スサチ付 充電モニタ(縁)付、リモコン:FSK90910K(別売) 30分間タイプ LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯/常時消灯 非常灯評産号:LALE-004(非A、非B)LALE-006(非C) レンズ:ガラス、カバー:調板(クールホワイトつや消し仕上) 電圧:100~242V、蓄電池:ニッケル水素電池 直検スイッチ付、自己点検スイッチ付 充電モニタ(繰)付、リモコン:FSK90910K(別売) 参考 SF291WF 参考 NNF11910LE1+FK11531 参考 NNFB91005C

义